

第2次みよし市環境基本計画（案）の現行計画からの主な変更点について

資料1 補足

	現行のみよし市環境基本計画(旧)	第2次みよし市環境基本計画(新)	変更内容等
将来像	「水と緑を守り ともにつくる 環境共生都市・みよし」	「循環・共生する 持続可能な ずっと住みたいまち」	<p>現行の環境基本計画では市の自然環境の保全をはじめ、環境問題は日々の生活や事業活動と密接な関係があり、それを市民・事業・行政の協働による取組でより良い環境を創出するという環境分野を主軸に環境像を設定しています。</p> <p>第2次みよし市環境基本計画では、SDGsの考えも取り入れて、環境を取り巻く経済・社会にも目を向け、環境のための取組が他の分野にも波及し、相乗効果を生み出すことでより良いみよしを目指します。</p> <p>本市の地域資源を最大限活用しながら自立・分散型の社会を形成しつつ、地域間の特性に応じた資源を支え合い共生することにより、「環境・経済・社会」が総合的に循環し、地域の活力を最大限に発揮されることを目指す持続可能なまちを目指し、将来像を「循環・共生する 持続可能な ずっと住みたいまち」とします。</p>
施策の分野	<p>(1)地球環境にやさしい <u>低炭素型</u>都市づくり</p> <p>(2)多様な生き物とともに暮らす <u>自然共生型</u>都市づくり</p> <p>(3)限りのある資源の有効活用による <u>循環型</u>都市づくり</p> <p>(4)みんなで環境を考え行動する <u>協働型</u>都市づくり</p>	<p>(1) 脱炭素のまちづくり (脱炭素)</p> <p>(2) <u>自然共生</u>のまちづくり (自然共生)</p> <p>(3) <u>循環型</u>のまちづくり (資源循環)</p> <p>(4) 安全・安心のまちづくり (安全・安心)</p> <p>(5) <u>協働</u>による環境行動のまちづくり (協働)</p>	<p>現行計画では、「低炭素」、「自然共生」、「循環」、「協働」の4分野で構成しています。</p> <p>第2次環境基本計画では、本市のゼロカーボンシティ宣言を踏まえ「低炭素」から「脱炭素」へと一歩踏み出し、「2050年までに二酸化炭素排出量実質ゼロ」を目指す長期ビジョンを掲載します。また、昨今の豪雨などによる自然災害の発生や災害廃棄物の処理問題等を鑑みて、「安全・安心」の分野を新設します。</p> <p>さらに、SDGsの考えを取り入れ、各施策分野には、SDGsの関連を明記します。</p>